

国語科学習指導案(本時案) 1 学年

単元名『おおきななぐ』

平成 30 年 9 月 5 日(水) 第 3 校時
授業会場 1 年東組教室
1 年東組 男子 20 名 女子 18 名 計 38 名
指導教官
授業者

1 本時の位置 (全 6 時間扱い中の第 4 時)

前時：音読の工夫の仕方をペアで教え合った。

次時：グループごとに音読の工夫を発表する。

2 本時の主眼

音読の工夫の面白さに気付き、もっと読みたいと思っている子どもたちが、音読をより良くしようとする場面で、グループのメンバーがどう読みたいかを知り、グループごとに表現を深め、考えていくことを通して、グループで話し合った工夫を生かして音読することができる。

3 指導上の留意点

- ・全員が活動に参加できるよう、活動していない子には声がけを行う。
- ・子どもたちの書き込みを共有できるよう、iPad を用意する。
- ・グループで話し合った工夫が書き込めるよう、グループごとに教科書をコピーしたワークシートを用意する。

4 本時の展開

階層	学習活動	予想される児童の反応	場面	指導・援助と評価
導 入	1 個人で「おおきななぐ」を音読する。	・もっと読みたい。 ・みんな、もっと声揃えて！ ・最後はみんな声が大きくなったね。 ・「うんとこしょ、どっこいしょ。」のところで、〇〇ちゃんが 1 人だけ遅かったけど、なんで遅くしたの？ ・たくさんの人が集まって力強く引っ張っているからだよ。 ・そうなんだ！それいいね、僕もまねしていい？	4	○子どもたちが前時までに考えた表現が意識できるよう、音読をする。 「前回の授業でペアと音読の工夫を教え合ったよね。それを意識して読んでみよう。自分やペアの表現をよく考えてほしいから、今日は 1 人ひとり自分のペースで読んでいいよ。」 ○最後まで音読している子どもだけが残って読みにくくならないよう、教師はできる限りゆっくり読む。
	2 数人の前時のワークシートを見て、その指示に従って読む。	・読んでるのは同じ場所なのに、〇〇ちゃんの読み方と△△くんの読み方は違うね。 ・□□ちゃん書いているみたいなのに、私も最後に手を上げたい！ ・先生、僕も紹介して！ ・〇〇ちゃんはどうしてここで悲しそうに読みたいと思ったの？ ・ここは、おじいさんがなかなかかぶが抜けなくて困っているところだから、おじいさんは悲しんでいるかなって思って。 ・他の人の書き込みも見たい！ ・昨日はペアだったから班でやろうよ！	10	○子どもたちが以降のグループワークで充実した活動ができるよう、気持ちに焦点をあてて読み方を工夫したものを紹介する。 「〇〇ちゃんはどうしてここを嬉しそうに読みたいのかな？」 ○子どもたちが他者の工夫を知ることができるよう、前時で使用したワークシートを iPad を使って提示し、その指示通りに読んでみる。 「〇〇ちゃんの書き込みを意識しながら、ここからここまで読んでみよう！」
展	3 発表されたグループの席に移動する。		3	○子どもたちの前時のペアワークが生かせるよう、2 組のペアを合体させた 4 人グループにする。 ○グループワークが充実するよう、メンバーは教師が事前に考えたものを提示する。

学習問題 じぶんのおんどくをもっとよくしよう。

学習課題 グループのメンバーのくふうをきいたり、まねしてみたりしたらよさそうだ。

開	4 グループごとに工夫して読む部分を考え、新たなプリントに書き込む。	・「あまいあまい」は、「あまーいあまーい」って伸ばして読みたいな。 ・「おおきなおおきな」は大きい声で読むのがいいんじゃない？ ・最後は「やった〜！」ってみんなで手を上げたいな。 ・〇〇ちゃん、もう少し声を出した方がいいよ。 ・もっと声を揃えなきゃだめだよ。 ・みんなで揃えて読むのは難しいね。 ・最後はもっと嬉しそうにしたい。 ・嬉しそうに読むって、どうすればいいの？ ・声を大きくするとか？ ・読むときの顔も大事だと思うな。笑顔の方が嬉しい気持ちが伝わると思う。 ・先生、拍手しちゃだめ？	24 ○子どもたちが表現の工夫を吟味できるよう、プリントはグループで1枚としグループの中で表現を統一するように伝える。 ○子どもたちができるだけ声に出し、表現の理由を考えながら活動できるように、教師は机間指導を行う。 「悲しそうに読むって書いてあるけど、どうやって読むの？ちょっと読んでみて！」 「ここはどうして力を込めて読みたいと思ったの？」 評価：グループで話し合った工夫を生かして音読している。(グループ活動の様子、ワークシートへの書き込みから)
末	5 グループごとに「おおきなかぶ」をもう一度音読する。	・最初の音読と読み方が変わったね。 ・声が大きくなった。	4 ○グループごとに考えた表現を生かして音読することができるよう、声がけを行う。 「今、グループで話し合ったことを生かして、グループのみんなで声を揃えて読んでみよう！」